

1. プログラム

●ワークショップファシリテーター:

林田 暢明 氏 (総務省 地域力創造アドバイザー)

【テーマ】

- R1. 多摩市若者会議 3年間で振り返って
- R2. 理想のまちづくりのあり方について
- R3. 来年度以降の活動について
- R4. 当事者を増やしていく活動について
- R5. まとめ



来年度以降、まちづくりに関わる当事者を増やすにはどうしたらいいか？

多摩市 若者会議

3. 議論のまとめ

- 各グループで意見をまとめられた意見やアイデアを発表します。
- 当事者を増やし、まちづくりを活発にする活動として「**若者会議**」というネーミングを変える」「**SNSの活用による情報発信**」「**昼間の未知カフェ活用**」「**相談できるリーダーを育てる**」「**継続性のあるイベント実施**」「**場所貸しできる強みを発信**」などが出されました。

＜発表の様子＞



＜意見のまとめ＞



2. 当日の様子

多彩な年齢層・職業・居住地から参加者が集まりました

- 参加者数：71名（**平均年齢32.5歳** ※年齢制限なし）
- ワールドカフェ**※により、若者会議のこれまで、来年度以降の可能性の対話をはじめ、活動を進めるアイデアを深めていきます。

※ワールドカフェ：3～4人の小グループに分け、カフェのようなくつろいだ雰囲気、度々メンバーを交換（ラウンド）することで、参加者全員が知識や考えを共有でき、多様な意見の創出が期待できる議論の手法



＜参加者の声＞

- ・今後の活動に注目！
- ・多摩市をこういう街にしたい、多摩市で事業を起こしたいと実際に動く人がいることは素晴らしい。
- ・つながり、応援し合う関係が重要。成功例を増やし、楽しい場づくりをやってきたい。

4. 今後の多摩市若者会議は？

『若者会議から街の魅力を生み出そうとしていたけれど、若者がチャレンジできる「場」＝若者会議が存在すること自体が街の魅力ではないか？』

＜来年度の活動方針＞

- 若者が参加し易く、チャレンジできる「場」を提供していきます！
- 未知カフェを継続、若者のまちづくり拠点としてフル活用します！
- これらを実行する法人を設立します！



【お問合せ先】

多摩市企画政策部企画課 Tel. 042-338-6813 (直通)

公式ホームページ <http://www.city.tama.lg.jp/category/2-9-11-0-0.html>

市HP QRコード

